

慶應大の林出といいます

設置センサで患者の見守りアシスト。通知の方法についてアンケートに答えていただきたく

被験者名：百武

職種：Cw

年数：

【録音確認】

音声か動画が流れるので、それを聞いたら次に何するかを教えて

例1

- 次の行動
 - 条件1：経管栄養だったら何うが、そうでなければ様子見
 - 条件2：早急に向かって自己抜去しないか確認
 - 条件3：すぐに向かって動作の静止（顔を触ってる。痒そうなのか抜きたがつてるのかが、動画で見えれば）
- 並び替え：3-2-1

例2

- 次の行動
 - 条件1：姿勢を崩すに關してはどの患者であっても様子は見に行く
 - 条件2：より緊急性が上がる。（見に行くのを急ぐか、今の対応中患者を優先するか。
 - 条件3：滑り落ちそうであることが見えるので急ぐ。（行動は同じだが）
- 並び替え：3-2-1

例3

- 次の行動
 - 条件1：車椅子なのか杖なのかによる。自立している患者さんだとすれば急がない。
 - 患者さんの識別をしたい。急がなければインカムがあれば確認。直接
 - 条件2：緊急性が上がる。インカムが使えなければまっさきに。名前があつたとしたら属性情報が必要かどうか？→あつたほうが自立の補助情報
 - 条件3：画像があつたほうがいい。補助具・歩行器の有無があるので緊急度が変わる。画像つきのほうがいい。
- 並び替え：3-2-1

例4

- 次の行動
 - 条件1：スタッフが来るのを待てる人だから対応優先度がむしろ低い。
 - 条件2：その人の状況にも夜が、重症度が高いと言われると、転倒リスクよりは低いが確認に行く。立つほうが優先には
 - 条件3：患者によって欲求を訴えているとき、その理由が外から見てわかる。だから様子が見えたほうがいい。状況がわかりやすい
- 並び替え：3-2-1（情報・判断材料が多い。部屋の中でも店頭りつすくが高い人も要るから）

動画：5分くらいの動画。要る・いらぬを教えて

- 通知1：スタッフが見ていないAさんが、姿勢を崩しています（17s）

- 必要
 - 理由：緊急性は低いが、アルニコしたことはない。画像判断しやすい
- 通知2：スタッフが見ていないFさんが、立ち上がっています（）
 - 必要
 - 理由：自立していなければ必要。自立していると鳴らさなくていいのにな
- 通知3：スタッフが見ていないAさんが、姿勢を崩しています
 - 必要
 - 理由：頻度を下げてもいい気はするが、あつたほうが対応はしやすい
- 通知4：スタッフが見ていないDさんが、姿勢を崩しています
 - 不要
 - 理由：動画を見た感じ、通知が必要なほどの崩れではなかった
- 通知5：スタッフが見ていないIさんが、姿勢を崩しています
 - 不要
 - 理由：スタッフが連れてきた直後だったから、すぐに姿勢が崩れることはない。
- 通知6：スタッフが見ていないDさんが、姿勢を崩しています
 - 必要
 - 理由：場合によりけり。
- 通知が欲しい人っている？
 - Bさんは夕方から動きが多くなる患者さん。手すりを使って動きやすく